臺灣新民報 夕刊
七月十二日
夕刊定價一部二錢
臺灣新民報社
臺北市榮町（榮町一丁目）
臺中市綠川町（綠川一丁目）
花蓮港廳花蓮港街（花蓮港支局）
臺南市西門町（臺南支局）
大阪市西區阪神國道沿線（大阪支社）
東京市麹町區有樂町（東京支社）

新政治體制運動愈よ
近く本格的な動きへ
近衛公は十二日歸京

【東京十一日發同盟】近衛公は去る廿日以來箱根山麓に籠つて政治運動に關する一切の接觸を絶つてゐるので、愈〻十二日歸京することとなつたが、一方政治情勢は愈〻重大化しつゝあるので、歸京後の公は直ちに擧國一致體制の確立に關する具體的方策を樹立し、その實現に向つて邁進することとなつてゐるが、殊に公は十日の有志代議士會の懇談會に於て、擧國一致體制の確立は最も緊急を要する問題であり、新體制への運動は最も積極的に展開しつゝある新政治體制運動に關する諸般の問題を決定するため、十四日午前十時より荻窪の近衛邸に於て、平沼、阿部、米内、松岡、有田、各閣相、陸海軍兩相、内閣書記官長、企畫院總裁、内閣參與會議議長、同副議長、内閣參與等の會合を開くことゝなつてゐるが、右會合の結果は同日中に發表されるものと見られ、いづれにしても政局は重大なる轉機を劃するものと見られてゐる

民政黨の有志會合

【東京十一日發同盟】民政黨の有志代議士は十一日午前十時より同黨本部に會合し、新體制運動に關する諸般の問題に關し懇談を遂げたが、同會合は十二日午後一時より再び同黨本部に會合し、引續き懇談を遂げることゝなつてゐる

諸費内譯

【東京十一日發同盟】豫定では十五年度豫算編成會議は十二日閣議に於て決定の運びとなつてゐるが、同會議に提出する豫算案の内譯は次の如くである

一、歳出總額 千百七十二萬五千餘圓
一、歳入總額 千百七十二萬五千餘圓
一、差引 不足額 五千餘圓
一、不足額補塡 公債金 五千餘圓

獨空軍英を猛撃

【ベルリン十一日發同盟】國防軍最高司令部發表

一、十日獨空軍戰鬪機隊は英本土南部において軍事的施設に對する猛爆撃を敢行した

一、十日夜獨空軍爆撃機隊は英國南部軍事的施設に對する夜間爆撃を敢行した

一、十一日夜獨空軍爆撃機隊は英國南部軍事的施設に對する夜間爆撃を敢行した

一、十日夜獨空軍戰鬪機隊は英國南部軍事的施設に對する夜間爆撃を敢行した

一、十一

諮問事項の答申に
特別委員を任命

初教制度審議委員會

本島初等教育に一時革を畫する義務教育の實施に先だち實施した國民學校との關係において國民學校令ならびに同施行規則の改正をはじめ初等教育制度の改革に關する諮問事項を審議するため七月九日總督官邸において初等教育制度審議委員會第一回總會を開催したが、この日の總會は午前十一時より府正廳で其の第一回總會を開催した。

當日は總督閣下を始め大島總務長官及び總督官房各部課長列席の下に、總督閣下より諮問事項の說明があり、次いで委員の互選に移り、總督閣下の指名により、伊澤多喜男氏が委員長に推薦され滿場一致之を承認した。

伊澤委員長は就任の挨拶を述べ、次いで總督閣下より諮問事項に關し說明があり、午後零時半散會した。

尚ほ委員會は十二日午前十時より府正廳で開會、委員長の選任、諮問事項の審議に關する件、其の他を協議する筈である。

委員會は原則として非公開とし、議事の內容は發表しないこととなつてゐるが、委員長は適當と認むる場合には議事の經過又は結果の一部を發表することが出來ることとなつてゐる。

委員會の審議は、成るべく速かに終了するやう希望されてゐるが、委員會の審議は、委員長に一任されてゐるので、委員長は委員の意見を充分に聽いた上で、適當と認むる時期に總會を開いて、審議の經過及び結果を報告することとなつてゐる。

委員會の審議は、委員長に一任されてゐるが

夏休みと中等學生

家事の研究を科學的に

保健協會主任　藤岡眞一郎

夏休みは學生のもっとも樂しみとするものです。一つは學校のことをすっかり忘れてしまうことができ、ふだんは學校の勉強や練習のために縛られてゐる自由な氣持で、のびのびと遊んだり、休養したりすることができるからです。

學生の夏休みは、一年のうちで、もっとも健康に注意すべき時期であります。それは、夏休みの間は、學校の先生方の目が離れてゐるために、ともすると不攝生になりがちであるからです。

學生の夏休みの不攝生は、大別して、次の三つになります。

一、遊びすぎて疲れすぎること。

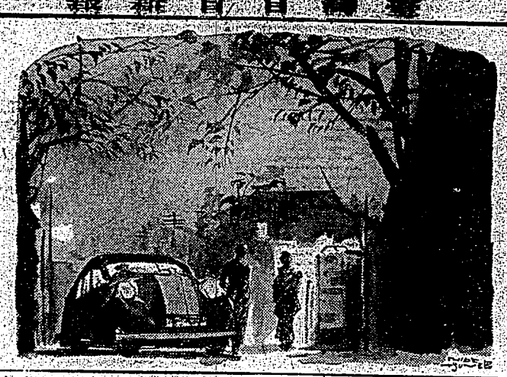
二、食べすぎること。

三、出歩いて傳染病にかかること。

一、遊びすぎて疲れすぎること

星そら（94）

井伏鱒二
小林秀恒



つゆ空(三)

大盛はお好みというふうにして、加奈女その自宅で昼食することにした。

アパートの直ぐ近くの喫茶で自動車を降りた。大盛と先づ佐野を助手席に乗せ、彼は加奈女を抱いて二人で後部に乗り込んだ。

しかし佐野は、スピに不敵そうな顔もしなかつた。車が動き出すとすぐ、彼は彼女大盛の御機嫌を買おうとすることを云ひだした。

「今日は、全く感激でしたね先輩……それに今日の会は、先輩は、とても愉らしかつたです」

「それは、何の感激もなれ、先輩らしかつたなんて……」

大盛が聞き咎めると、佐野はその無礼を詫みたがするひとときを云つた。

「いえ、先輩は今日の会で、すべて音頭作が、フランス風のうたという感じでね。このごろ先輩はすつく変らずくレフィナされてゐるようなのである。それでもまだ、大盛や、佐野のような無作法な連中に乗つたことがない。大盛と一度たりとも、腹立しいのであつた。彼女は彼方を振り向いたりひとく取りすましてゐる加奈女の顔を見たりした。そして考えたのアエルレンの用の暇という時を原文で口ずさみ、歌の上に、その時の和歌を口ずさんだ。

自動車は銀座通りを横に走つてゐた。

大盛は佐野を突んだやうに、背を反らして腰をかけてゐた。

「加奈女なるべくスピをきかないでもすむやうに、窓の方にうつと顔を向けてゐた。彼女はまだ、大盛や佐野のような無作法な連中に乗つたことがない。大盛と一度たりとも、腹立しいのであつた。彼女は彼方を振り向いたりひとく取りすましてゐる加奈女の顔を見たりした。そして考えたのアエルレンの用の暇という時を原文で口ずさみ、歌の上に、その時の和歌を口ずさんだ。

自動車は銀座通りを横に走つてゐた。

大盛は佐野を突んだやうに、背を反らして腰をかけてゐた。

「加奈女なるべくスピをきかないでもすむやうに、窓の方にうつと顔を向けてゐた。彼女はまだ、大盛や、

臺灣日日新報 (第二版) 昭和十五年七月十三日 (土曜日) (可認物便郵電三第九九五年一月九日第三種郵便物認可) 第一万四千四百八十八號

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

作新口江 人行發會印田
地番武川目丁四町榮市北基
社報新日日臺基 所印發
區 本社
話電 代表 二二〇二番

東亞の新情勢に對處
兵備に劃期的大改編
四軍管區を設定して
軍司令部を大改編

【東京十二日發同盟】陸軍では東亞の新情勢に鑑み之が對處するため陸軍兵備に關し劃期的大改編を斷行し、北部、東部、中部、西部の四軍管區を設定することとなり、十三日附官報を以て軍司令部令、師團司令部令を公布、來る八月一日より施行することとなつた。

今回の改編は北部、東部、中部、西部の四軍管區に區劃し北部軍管區司令官には植田謙吉大將、東部軍管區司令官には西尾壽造中將、中部軍管區司令官には畑俊六大將、西部軍管區司令官には梅津美治郎中將を夫々親補され、從來の關東軍司令官は關東軍司令官兼務を解かれ、從來の朝鮮軍司令官は朝鮮軍司令官兼務を解かれ、從來の支那駐屯軍司令官は支那駐屯軍司令官兼務を解かれ、從來の第十一軍司令官は第十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第十二軍司令官は第十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第十三軍司令官は第十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第十四軍司令官は第十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第十五軍司令官は第十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第十六軍司令官は第十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第十七軍司令官は第十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第十八軍司令官は第十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第十九軍司令官は第十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第二十軍司令官は第二十軍司令官兼務を解かれ、從來の第二十一軍司令官は第二十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第二十二軍司令官は第二十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第二十三軍司令官は第二十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第二十四軍司令官は第二十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第二十五軍司令官は第二十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第二十六軍司令官は第二十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第二十七軍司令官は第二十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第二十八軍司令官は第二十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第二十九軍司令官は第二十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第三十軍司令官は第三十軍司令官兼務を解かれ、從來の第三十一軍司令官は第三十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第三十二軍司令官は第三十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第三十三軍司令官は第三十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第三十四軍司令官は第三十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第三十五軍司令官は第三十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第三十六軍司令官は第三十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第三十七軍司令官は第三十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第三十八軍司令官は第三十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第三十九軍司令官は第三十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第四十軍司令官は第四十軍司令官兼務を解かれ、從來の第四十一軍司令官は第四十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第四十二軍司令官は第四十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第四十三軍司令官は第四十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第四十四軍司令官は第四十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第四十五軍司令官は第四十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第四十六軍司令官は第四十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第四十七軍司令官は第四十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第四十八軍司令官は第四十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第四十九軍司令官は第四十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第五十軍司令官は第五十軍司令官兼務を解かれ、從來の第五十一軍司令官は第五十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第五十二軍司令官は第五十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第五十三軍司令官は第五十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第五十四軍司令官は第五十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第五十五軍司令官は第五十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第五十六軍司令官は第五十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第五十七軍司令官は第五十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第五十八軍司令官は第五十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第五十九軍司令官は第五十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第六十軍司令官は第六十軍司令官兼務を解かれ、從來の第六十一軍司令官は第六十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第六十二軍司令官は第六十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第六十三軍司令官は第六十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第六十四軍司令官は第六十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第六十五軍司令官は第六十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第六十六軍司令官は第六十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第六十七軍司令官は第六十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第六十八軍司令官は第六十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第六十九軍司令官は第六十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第七十軍司令官は第七十軍司令官兼務を解かれ、從來の第七十一軍司令官は第七十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第七十二軍司令官は第七十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第七十三軍司令官は第七十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第七十四軍司令官は第七十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第七十五軍司令官は第七十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第七十六軍司令官は第七十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第七十七軍司令官は第七十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第七十八軍司令官は第七十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第七十九軍司令官は第七十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第八十軍司令官は第八十軍司令官兼務を解かれ、從來の第八十一軍司令官は第八十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第八十二軍司令官は第八十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第八十三軍司令官は第八十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第八十四軍司令官は第八十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第八十五軍司令官は第八十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第八十六軍司令官は第八十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第八十七軍司令官は第八十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第八十八軍司令官は第八十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第八十九軍司令官は第八十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第九十軍司令官は第九十軍司令官兼務を解かれ、從來の第九十一軍司令官は第九十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第九十二軍司令官は第九十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第九十三軍司令官は第九十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第九十四軍司令官は第九十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第九十五軍司令官は第九十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第九十六軍司令官は第九十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第九十七軍司令官は第九十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第九十八軍司令官は第九十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第九十九軍司令官は第九十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第百軍司令官は第百軍司令官兼務を解かれ、從來の第百一軍司令官は第百一軍司令官兼務を解かれ、從來の第百二軍司令官は第百二軍司令官兼務を解かれ、從來の第百三軍司令官は第百三軍司令官兼務を解かれ、從來の第百四軍司令官は第百四軍司令官兼務を解かれ、從來の第百五軍司令官は第百五軍司令官兼務を解かれ、從來の第百六軍司令官は第百六軍司令官兼務を解かれ、從來の第百七軍司令官は第百七軍司令官兼務を解かれ、從來の第百八軍司令官は第百八軍司令官兼務を解かれ、從來の第百九軍司令官は第百九軍司令官兼務を解かれ、從來の第百十軍司令官は第百十軍司令官兼務を解かれ、從來の第百十一軍司令官は第百十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第百十二軍司令官は第百十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第百十三軍司令官は第百十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第百十四軍司令官は第百十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第百十五軍司令官は第百十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第百十六軍司令官は第百十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第百十七軍司令官は第百十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第百十八軍司令官は第百十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第百十九軍司令官は第百十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第百二十軍司令官は第百二十軍司令官兼務を解かれ、從來の第百二十一軍司令官は第百二十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第百二十二軍司令官は第百二十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第百二十三軍司令官は第百二十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第百二十四軍司令官は第百二十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第百二十五軍司令官は第百二十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第百二十六軍司令官は第百二十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第百二十七軍司令官は第百二十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第百二十八軍司令官は第百二十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第百二十九軍司令官は第百二十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第百三十軍司令官は第百三十軍司令官兼務を解かれ、從來の第百三十一軍司令官は第百三十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第百三十二軍司令官は第百三十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第百三十三軍司令官は第百三十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第百三十四軍司令官は第百三十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第百三十五軍司令官は第百三十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第百三十六軍司令官は第百三十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第百三十七軍司令官は第百三十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第百三十八軍司令官は第百三十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第百三十九軍司令官は第百三十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第百四十軍司令官は第百四十軍司令官兼務を解かれ、從來の第百四十一軍司令官は第百四十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第百四十二軍司令官は第百四十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第百四十三軍司令官は第百四十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第百四十四軍司令官は第百四十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第百四十五軍司令官は第百四十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第百四十六軍司令官は第百四十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第百四十七軍司令官は第百四十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第百四十八軍司令官は第百四十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第百四十九軍司令官は第百四十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第百五十軍司令官は第百五十軍司令官兼務を解かれ、從來の第百五十一軍司令官は第百五十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第百五十二軍司令官は第百五十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第百五十三軍司令官は第百五十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第百五十四軍司令官は第百五十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第百五十五軍司令官は第百五十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第百五十六軍司令官は第百五十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第百五十七軍司令官は第百五十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第百五十八軍司令官は第百五十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第百五十九軍司令官は第百五十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第百六十軍司令官は第百六十軍司令官兼務を解かれ、從來の第百六十一軍司令官は第百六十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第百六十二軍司令官は第百六十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第百六十三軍司令官は第百六十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第百六十四軍司令官は第百六十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第百六十五軍司令官は第百六十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第百六十六軍司令官は第百六十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第百六十七軍司令官は第百六十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第百六十八軍司令官は第百六十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第百六十九軍司令官は第百六十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第百七十軍司令官は第百七十軍司令官兼務を解かれ、從來の第百七十一軍司令官は第百七十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第百七十二軍司令官は第百七十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第百七十三軍司令官は第百七十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第百七十四軍司令官は第百七十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第百七十五軍司令官は第百七十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第百七十六軍司令官は第百七十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第百七十七軍司令官は第百七十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第百七十八軍司令官は第百七十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第百七十九軍司令官は第百七十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第百八十軍司令官は第百八十軍司令官兼務を解かれ、從來の第百八十一軍司令官は第百八十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第百八十二軍司令官は第百八十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第百八十三軍司令官は第百八十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第百八十四軍司令官は第百八十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第百八十五軍司令官は第百八十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第百八十六軍司令官は第百八十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第百八十七軍司令官は第百八十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第百八十八軍司令官は第百八十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第百八十九軍司令官は第百八十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第百九十軍司令官は第百九十軍司令官兼務を解かれ、從來の第百九十一軍司令官は第百九十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第百九十二軍司令官は第百九十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第百九十三軍司令官は第百九十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第百九十四軍司令官は第百九十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第百九十五軍司令官は第百九十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第百九十六軍司令官は第百九十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第百九十七軍司令官は第百九十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第百九十八軍司令官は第百九十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第百九十九軍司令官は第百九十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百軍司令官は第二百軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百一軍司令官は第二百一軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百二軍司令官は第二百二軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百三軍司令官は第二百三軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百四軍司令官は第二百四軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百五軍司令官は第二百五軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百六軍司令官は第二百六軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百七軍司令官は第二百七軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百八軍司令官は第二百八軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百九軍司令官は第二百九軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百十軍司令官は第二百十軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百十一軍司令官は第二百十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百十二軍司令官は第二百十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百十三軍司令官は第二百十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百十四軍司令官は第二百十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百十五軍司令官は第二百十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百十六軍司令官は第二百十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百十七軍司令官は第二百十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百十八軍司令官は第二百十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百十九軍司令官は第二百十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百二十軍司令官は第二百二十軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百二十一軍司令官は第二百二十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百二十二軍司令官は第二百二十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百二十三軍司令官は第二百二十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百二十四軍司令官は第二百二十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百二十五軍司令官は第二百二十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百二十六軍司令官は第二百二十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百二十七軍司令官は第二百二十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百二十八軍司令官は第二百二十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百二十九軍司令官は第二百二十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百三十軍司令官は第二百三十軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百三十一軍司令官は第二百三十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百三十二軍司令官は第二百三十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百三十三軍司令官は第二百三十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百三十四軍司令官は第二百三十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百三十五軍司令官は第二百三十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百三十六軍司令官は第二百三十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百三十七軍司令官は第二百三十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百三十八軍司令官は第二百三十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百三十九軍司令官は第二百三十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百四十軍司令官は第二百四十軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百四十一軍司令官は第二百四十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百四十二軍司令官は第二百四十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百四十三軍司令官は第二百四十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百四十四軍司令官は第二百四十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百四十五軍司令官は第二百四十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百四十六軍司令官は第二百四十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百四十七軍司令官は第二百四十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百四十八軍司令官は第二百四十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百四十九軍司令官は第二百四十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百五十軍司令官は第二百五十軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百五十一軍司令官は第二百五十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百五十二軍司令官は第二百五十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百五十三軍司令官は第二百五十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百五十四軍司令官は第二百五十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百五十五軍司令官は第二百五十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百五十六軍司令官は第二百五十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百五十七軍司令官は第二百五十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百五十八軍司令官は第二百五十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百五十九軍司令官は第二百五十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百六十軍司令官は第二百六十軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百六十一軍司令官は第二百六十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百六十二軍司令官は第二百六十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百六十三軍司令官は第二百六十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百六十四軍司令官は第二百六十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百六十五軍司令官は第二百六十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百六十六軍司令官は第二百六十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百六十七軍司令官は第二百六十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百六十八軍司令官は第二百六十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百六十九軍司令官は第二百六十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百七十軍司令官は第二百七十軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百七十一軍司令官は第二百七十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百七十二軍司令官は第二百七十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百七十三軍司令官は第二百七十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百七十四軍司令官は第二百七十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百七十五軍司令官は第二百七十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百七十六軍司令官は第二百七十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百七十七軍司令官は第二百七十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百七十八軍司令官は第二百七十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百七十九軍司令官は第二百七十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百八十軍司令官は第二百八十軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百八十一軍司令官は第二百八十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百八十二軍司令官は第二百八十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百八十三軍司令官は第二百八十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百八十四軍司令官は第二百八十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百八十五軍司令官は第二百八十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百八十六軍司令官は第二百八十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百八十七軍司令官は第二百八十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百八十八軍司令官は第二百八十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百八十九軍司令官は第二百八十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百九十軍司令官は第二百九十軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百九十一軍司令官は第二百九十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百九十二軍司令官は第二百九十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百九十三軍司令官は第二百九十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百九十四軍司令官は第二百九十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百九十五軍司令官は第二百九十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百九十六軍司令官は第二百九十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百九十七軍司令官は第二百九十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百九十八軍司令官は第二百九十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第二百九十九軍司令官は第二百九十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百軍司令官は第三百軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百一軍司令官は第三百一軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百二軍司令官は第三百二軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百三軍司令官は第三百三軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百四軍司令官は第三百四軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百五軍司令官は第三百五軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百六軍司令官は第三百六軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百七軍司令官は第三百七軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百八軍司令官は第三百八軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百九軍司令官は第三百九軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百十軍司令官は第三百十軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百十一軍司令官は第三百十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百十二軍司令官は第三百十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百十三軍司令官は第三百十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百十四軍司令官は第三百十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百十五軍司令官は第三百十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百十六軍司令官は第三百十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百十七軍司令官は第三百十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百十八軍司令官は第三百十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百十九軍司令官は第三百十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百二十軍司令官は第三百二十軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百二十一軍司令官は第三百二十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百二十二軍司令官は第三百二十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百二十三軍司令官は第三百二十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百二十四軍司令官は第三百二十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百二十五軍司令官は第三百二十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百二十六軍司令官は第三百二十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百二十七軍司令官は第三百二十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百二十八軍司令官は第三百二十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百二十九軍司令官は第三百二十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百三十軍司令官は第三百三十軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百三十一軍司令官は第三百三十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百三十二軍司令官は第三百三十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百三十三軍司令官は第三百三十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百三十四軍司令官は第三百三十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百三十五軍司令官は第三百三十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百三十六軍司令官は第三百三十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百三十七軍司令官は第三百三十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百三十八軍司令官は第三百三十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百三十九軍司令官は第三百三十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百四十軍司令官は第三百四十軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百四十一軍司令官は第三百四十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百四十二軍司令官は第三百四十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百四十三軍司令官は第三百四十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百四十四軍司令官は第三百四十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百四十五軍司令官は第三百四十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百四十六軍司令官は第三百四十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百四十七軍司令官は第三百四十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百四十八軍司令官は第三百四十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百四十九軍司令官は第三百四十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百五十軍司令官は第三百五十軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百五十一軍司令官は第三百五十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百五十二軍司令官は第三百五十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百五十三軍司令官は第三百五十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百五十四軍司令官は第三百五十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百五十五軍司令官は第三百五十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百五十六軍司令官は第三百五十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百五十七軍司令官は第三百五十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百五十八軍司令官は第三百五十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百五十九軍司令官は第三百五十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百六十軍司令官は第三百六十軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百六十一軍司令官は第三百六十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百六十二軍司令官は第三百六十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百六十三軍司令官は第三百六十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百六十四軍司令官は第三百六十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百六十五軍司令官は第三百六十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百六十六軍司令官は第三百六十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百六十七軍司令官は第三百六十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百六十八軍司令官は第三百六十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百六十九軍司令官は第三百六十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百七十軍司令官は第三百七十軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百七十一軍司令官は第三百七十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百七十二軍司令官は第三百七十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百七十三軍司令官は第三百七十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百七十四軍司令官は第三百七十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百七十五軍司令官は第三百七十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百七十六軍司令官は第三百七十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百七十七軍司令官は第三百七十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百七十八軍司令官は第三百七十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百七十九軍司令官は第三百七十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百八十軍司令官は第三百八十軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百八十一軍司令官は第三百八十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百八十二軍司令官は第三百八十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百八十三軍司令官は第三百八十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百八十四軍司令官は第三百八十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百八十五軍司令官は第三百八十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百八十六軍司令官は第三百八十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百八十七軍司令官は第三百八十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百八十八軍司令官は第三百八十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百八十九軍司令官は第三百八十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百九十軍司令官は第三百九十軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百九十一軍司令官は第三百九十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百九十二軍司令官は第三百九十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百九十三軍司令官は第三百九十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百九十四軍司令官は第三百九十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百九十五軍司令官は第三百九十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百九十六軍司令官は第三百九十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百九十七軍司令官は第三百九十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百九十八軍司令官は第三百九十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第三百九十九軍司令官は第三百九十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百軍司令官は第四百軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百一軍司令官は第四百一軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百二軍司令官は第四百二軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百三軍司令官は第四百三軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百四軍司令官は第四百四軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百五軍司令官は第四百五軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百六軍司令官は第四百六軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百七軍司令官は第四百七軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百八軍司令官は第四百八軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百九軍司令官は第四百九軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百十軍司令官は第四百十軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百十一軍司令官は第四百十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百十二軍司令官は第四百十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百十三軍司令官は第四百十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百十四軍司令官は第四百十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百十五軍司令官は第四百十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百十六軍司令官は第四百十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百十七軍司令官は第四百十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百十八軍司令官は第四百十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百十九軍司令官は第四百十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百二十軍司令官は第四百二十軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百二十一軍司令官は第四百二十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百二十二軍司令官は第四百二十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百二十三軍司令官は第四百二十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百二十四軍司令官は第四百二十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百二十五軍司令官は第四百二十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百二十六軍司令官は第四百二十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百二十七軍司令官は第四百二十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百二十八軍司令官は第四百二十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百二十九軍司令官は第四百二十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百三十軍司令官は第四百三十軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百三十一軍司令官は第四百三十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百三十二軍司令官は第四百三十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百三十三軍司令官は第四百三十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百三十四軍司令官は第四百三十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百三十五軍司令官は第四百三十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百三十六軍司令官は第四百三十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百三十七軍司令官は第四百三十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百三十八軍司令官は第四百三十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百三十九軍司令官は第四百三十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百四十軍司令官は第四百四十軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百四十一軍司令官は第四百四十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百四十二軍司令官は第四百四十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百四十三軍司令官は第四百四十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百四十四軍司令官は第四百四十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百四十五軍司令官は第四百四十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百四十六軍司令官は第四百四十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百四十七軍司令官は第四百四十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百四十八軍司令官は第四百四十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百四十九軍司令官は第四百四十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百五十軍司令官は第四百五十軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百五十一軍司令官は第四百五十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百五十二軍司令官は第四百五十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百五十三軍司令官は第四百五十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百五十四軍司令官は第四百五十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百五十五軍司令官は第四百五十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百五十六軍司令官は第四百五十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百五十七軍司令官は第四百五十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百五十八軍司令官は第四百五十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百五十九軍司令官は第四百五十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百六十軍司令官は第四百六十軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百六十一軍司令官は第四百六十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百六十二軍司令官は第四百六十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百六十三軍司令官は第四百六十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百六十四軍司令官は第四百六十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百六十五軍司令官は第四百六十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百六十六軍司令官は第四百六十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百六十七軍司令官は第四百六十七軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百六十八軍司令官は第四百六十八軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百六十九軍司令官は第四百六十九軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百七十軍司令官は第四百七十軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百七十一軍司令官は第四百七十一軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百七十二軍司令官は第四百七十二軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百七十三軍司令官は第四百七十三軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百七十四軍司令官は第四百七十四軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百七十五軍司令官は第四百七十五軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百七十六軍司令官は第四百七十六軍司令官兼務を解かれ、從來の第四百七十七軍司令官は第四百七十七軍司令官兼務を解かれ、從

新しき世界の建設的動向

國防の統合と經濟の確立

フランス・オランダ・ベルギー・ノルウエーとイギリス降參の衝撃として、ドイツを包圍してゐた諸國は、ドイツの電撃的行動の前に各個に分斷されてしまつた。イギリスをして、イギリスの守りを、インに花咲と呼號せしめた左の前哨なり前線は、最早無れたるつた。獨伊の新英佛勢も時間の問題となつて居る。歐洲は獨伊の單獨的支配力の範圍において開催されつつある。一方アメリカは世界の上から見れば大なる軍備の擴充を行ひ、海軍力と航空兵力、陸軍兵力二百萬の動員と、その高度機械化及び二万機に上る空軍の整備をなさんとして居る。ソ聯は帝制ロシアの領土の再現によつて、バルメネルスを制壓し、イラン、イラクと近寄方面へ前出、多年の野望實現であるとうの作戰面の準備をなしつつある。斯くの如く世界の大變革、新しき世界の再建へ世界は内部力を傾けて開闢しつつあるのだ。アジアの安定、アジアの興亡としてアジアの新秩序の建設は、我々日本の出べき使命であることは勿論である。

二

二戰爭、二國家でも同じことだが、世界戰爭の上からいつても、力の均衡、勢力の均合ひといふことは、一日足らの統治維持のよに、安定の上に成立つものやうに誤解されてゐるが、實はこの力の均衡といふことが本質的には不安の原因となつてゐるのである。即ち一方が他方に對する脅威と感じて軍備擴張をなすと、他方もまた之に對抗して軍備擴張をなすといふやうに、軍備擴張は軍備擴張を生んで、結局は戰爭に導くものである。從つて、イタリアは地理的にも經濟的にも獨立と國力を全力の均衡をもつて、對峙する二つの陣營しつつそこに平和を保持しようとする國際聯盟的方式が、すでに失敗に歸したかは說明濟である。即ちかに安全であつた筈の世界は、今やその均衡の破壞者たるべき獨伊の自由行動に委ねられ、若干イタリアの參戰によつて、その安全を期しようとするのである。

三

獨ソ不可侵條約は發表され、また獨ソ國境劃定委員會は開かれ、獨ソ經濟協定は成立し、獨ソ軍事協定は成立したであらうことが想像される。有馬朝相は、風雲急を告げる新情勢を今日まで概觀出來なかつた點出來なかつた點は、もとより遺憾すべからざるものがある。然し歐洲は思ひ込んだ時の歐洲であつて、一日にして變化する。なぜなら歐洲行くものの最後の戰場ならざるものなるからだ。

擧國政治體制當面の役割

歐洲戰爭の推移は、その發展に從つて、各國歐洲の打開にあつたから、新の秩序を作り出されるの組織を出し、その歐洲に個人の組織、個人生活の安全等に重點が置かれた後に今日の時下日本にしては、公益先、私益の優先國家目的優先の國民生活の組織が、好む好まにかかはらず要求されてゐるのである。國民に於て我々の生活は自由であつたが、國家の存立と發展の爲には、個人の自由といふものは、國家目的優先の統制と指導に從はなければならず、從つて個人の生活は、必然的に國家目的の下に統制され、或は國家の爲に犧牲となつて戰死することになる。英國の如く、世界の大國家、新しき世界の再建へ世界は内部力を傾けて開闢しつつあるのだ。アジアの安定、アジアの興亡としてアジアの新秩序の建設は、我々日本の出べき使命であることは勿論である。

英伊のスエズ爭奪

運河を繞る動きと英國貪欲の割込み

一國の生命力を破壞するか如き國家に對抗するといふ方向に進むか、それともその國家目的の統一的發展に向つて進むかといふ點に、國民の運命は懸つてゐるのである。

獨伊洪會談終了

【ベルリン十一日發同盟】ミュンヘンの國際會議は昨日終了したがドイツ外務當局は三國代表が相互に意見を交換したに止まり、會談の結果は三國公式に發表の形式を採らないことに決定したと傳へられてゐる。

獨伊樞軸强化

ミュンヘン會談

【ベルリン十一日發同盟】ミュンヘンにおける國際會議に關連して獨伊兩國外相會談は十一日午前十時半から約一時間に亘つて開かれたが、その内容は發表されないことになつた。

ソ聯とも確約

バルカンの平和維持

伊外相ム首相に報告

【ローマ十一日發同盟】ヒトラー總統の歸國に伴ひ獨逸外相リッベントロープ氏は十一日ミュンヘンに於ける會談の後ローマに飛來したが、十一日午前ローマに於てムッソリーニ首相と會見、今次の獨逸會談及び獨、蘇、英國會談の經過に關し報告を行つた。

洪國は獨伊接近

【ワシントン十一日發同盟】ミュンヘンにおける獨伊兩國會談に關連して獨逸側は洪國に對し獨逸側の立場を說明し、洪國は獨逸側の說明を了承したと傳へられてゐる。

字原の神祕發表

姓名を輕視する人は自己を無視に同じ

行方つてからでは間に合ひぬ

姓名判斷

伊東天山講述

正しき姓名の付け方は姓名より生ずる吉凶禍福を明瞭に知つて運命の作用を支配する方法であります。

肥料政策の現況 (中)

増産見越の硫安と悲観される石灰窒素

今後の増産見込

政府當局は左記の通り今後において十五年度における肥料の需要量に對しては十分これを充足し得るものと見込んでゐる

	年度内消費	年度内輸出	計	年度末在荷	差引
十五年度	一、八六〇千噸	一、二〇〇千噸	三、〇六〇千噸	一、二〇〇千噸	一、八六〇千噸
十六年度	一、八六〇千噸	一、二〇〇千噸	三、〇六〇千噸	一、二〇〇千噸	一、八六〇千噸
十七年度	一、八六〇千噸	一、二〇〇千噸	三、〇六〇千噸	一、二〇〇千噸	一、八六〇千噸

(備考)

一、年度末在荷は年度内消費と年度内輸出との差引である

二、年度内消費は内地、朝鮮、滿洲の合計である

三、年度内輸出は滿洲、關東州、南洋、支那、其の他の合計である

硫安

右の通り硫安の十五年度(十三年八月～十四年七月)における總需給は左表の如くである

	十三年度	十四年度	十五年度
(供給)			
年度内生産	一、四四〇千噸	一、五六〇千噸	一、八六〇千噸
同輸入	一、三四〇千噸	一、四四〇千噸	一、二〇〇千噸
計	二、七八〇千噸	三、〇〇〇千噸	三、〇六〇千噸
(需要)			
年度内消費	一、四四〇千噸	一、五六〇千噸	一、八六〇千噸
年度内輸出	一、三四〇千噸	一、四四〇千噸	一、二〇〇千噸
計	二、七八〇千噸	三、〇〇〇千噸	三、〇六〇千噸

右の通り十五年度生産高一百五十二萬八千噸、輸入八十七萬二千噸であるに對し當年度内消費一百八十六萬千噸、輸出十二萬噸、差引十八萬六千噸を以て年度末在荷となし、前年度末在荷一百二十萬噸を以て補ふ關係上、年度末在荷は一百二萬噸となり、前年度末在荷より十八萬噸減少するわけである

石灰窒素

硫安に次ぐ主要窒素肥料として五萬噸の消費を有する石灰窒素肥料は、昨年度末在荷一萬噸と稍多きに過ぎず、一方鐵鋼業においても生産は前年度に比し僅に八萬二千噸の增加であり、輸入は二十萬五千噸にして本十五年度肥料年度における需給バランスを得てゐることが注目され、從つて本年度は硫安、石灰窒素共に從來の如く肥料不足に惱まされることなく、かゝる點に於ては肥料年度において始めて安心して增産に專念し得る年度であるといふことが出來る

石灰窒素

硫安に次ぐ主要窒素肥料として五萬噸の消費を有する石灰窒素肥料は、從來硫安肥料の陰に隱れて多大の發展を遂げなかつたのであるが、即ち十五年度における石灰窒素肥料の需給關係においては、從來の如く硫安の補充的地位に甘んずることなく、獨立自主の地位に於て、その增産を期せられつゝあるのである

十三年度の生産は二十九萬二千噸であつたが十二年度においては十八萬噸に過ぎなかつたに對し、十四年度は前年度より約七萬噸の增産を見たが、十五年度においては更に十萬噸の增産を見込まれてゐるのである

今後の增産見込

政府當局は左記の通り今後において十五年度における肥料の需要量に對しては十分これを充足し得るものと見込んでゐる

	年度内消費	年度内輸出	計	年度末在荷	差引
十五年度	一、八六〇千噸	一、二〇〇千噸	三、〇六〇千噸	一、二〇〇千噸	一、八六〇千噸
十六年度	一、八六〇千噸	一、二〇〇千噸	三、〇六〇千噸	一、二〇〇千噸	一、八六〇千噸
十七年度	一、八六〇千噸	一、二〇〇千噸	三、〇六〇千噸	一、二〇〇千噸	一、八六〇千噸

(備考)

一、年度末在荷は年度内消費と年度内輸出との差引である

二、年度内消費は内地、朝鮮、滿洲の合計である

三、年度内輸出は滿洲、關東州、南洋、支那、其の他の合計である

硫安

右の通り硫安の十五年度(十三年八月～十四年七月)における總需給は左表の如くである

	十三年度	十四年度	十五年度
(供給)			
年度内生産	一、四四〇千噸	一、五六〇千噸	一、八六〇千噸
同輸入	一、三四〇千噸	一、四四〇千噸	一、二〇〇千噸
計	二、七八〇千噸	三、〇〇〇千噸	三、〇六〇千噸
(需要)			
年度内消費	一、四四〇千噸	一、五六〇千噸	一、八六〇千噸
年度内輸出	一、三四〇千噸	一、四四〇千噸	一、二〇〇千噸
計	二、七八〇千噸	三、〇〇〇千噸	三、〇六〇千噸

右の通り十五年度生産高一百五十二萬八千噸、輸入八十七萬二千噸であるに對し當年度内消費一百八十六萬千噸、輸出十二萬噸、差引十八萬六千噸を以て年度末在荷となし、前年度末在荷一百二十萬噸を以て補ふ關係上、年度末在荷は一百二萬噸となり、前年度末在荷より十八萬噸減少するわけである。しかし、何れにせよ、肥料年度における需給關係は從來の如く硫安に偏することなく、硫安、石灰窒素共に增産に專念し得る年度であるといふことが出來る

食糧增産應急施設費

豫備金支出で交付に決す

外地にも實施を立案中

【東京十二日發同盟】農林省は十二日內閣總理大臣の決裁を經て、昭和十五年度における食糧增産應急施設費として一百萬圓を豫備金より支出することとなつたが、その目的及其の概要は次の如くである

一、米穀需要調整關係として百五十三萬五千圓昭和十二年以前の基本數量にまで十四年度の增産數量を四百萬石を維持すると同時に十五年度においては從來にその十三百五十三萬五千石の增産を企圖し百五十二萬五千圓を交付するもの

二、種苗關係助成金百二萬圓は本年度の旱害に依り缺乏した苗代育苗の供給並に病害蟲防除の徹底を期する爲昨年度の二倍ノ二百八千町歩に對し實施する爲現行の助成八百萬圓に依り共に十町歩に對し種苗購入費並に勞賃の補助を合せて供出したもの

三、種馬關係助成金百二萬圓は昨年度の二倍ノ二百八十町歩及び旱害の應急施設として交付するもの

四、農業倉庫關係助成八百萬圓は北海道及び關東州の一部を除く二十六府縣に對し四百三十萬の購入費並に保管費の補助として交付するもの

五、農業用揮發油關係助成金百二萬圓は昨年度の二倍ノ二百八十町歩及び旱害の應急施設として交付するもの

六、共他の一萬八千餘圓は講習會費である

七千圓は小作爭議の調停關係への補助に充つ小作爭議調停に依り共の目的に關し調停者への謝禮として交付されるもの

十町歩に對し種苗購入費並に勞賃の補助を合せて供出したもの

本年度の旱害に依り缺乏した苗代育苗の供給並に病害蟲防除の徹底を期する爲昨年度の二倍ノ二百八千町歩に對し實施する爲現行の助成八百萬圓に依り共に十町歩に對し種苗購入費並に勞賃の補助を合せて供出したもの

北海道及び關東州の一部を除く二十六府縣に對し四百三十萬の購入費並に保管費の補助として交付するもの

十町歩に對し種苗購入費並に勞賃の補助を合せて供出したもの

本年度の旱害に依り缺乏した苗代育苗の供給並に病害蟲防除の徹底を期する爲昨年度の二倍ノ二百八千町歩に對し實施する爲現行の助成八百萬圓に依り共に十町歩に對し種苗購入費並に勞賃の補助を合せて供出したもの

十四年期産糖實績

千八百廿七萬餘擔

平均歩留一割二分七厘四毛

日本糖業聯合會の發表した十四年期産糖實績によると、十四年期産糖は總數一千八百二十七萬餘擔で、これを十三年期産糖實績一千八百十萬餘擔に比べると、十七萬餘擔の增産となつてゐる。歩留の點は、

	原料高	產糖高	歩留
	千斤	千斤	%
斗六	一九、六四〇	二、四〇〇	一二、二三
彰化	一一、七七〇	一、四〇〇	一二、一〇
烏日	一一、三一〇	一、四〇〇	一二、三八
沙鹿	一一、三一〇	一、四〇〇	一二、三八
月眉	一一、三一〇	一、四〇〇	一二、三八
苗栗	一一、三一〇	一、四〇〇	一二、三八
二結	一一、三一〇	一、四〇〇	一二、三八
▲總督府研究所	一一、三一〇	一、四〇〇	一二、三八
內埔	一一、三一〇	一、四〇〇	一二、三八
屏東	一一、三一〇	一、四〇〇	一二、三八
鳳山	一一、三一〇	一、四〇〇	一二、三八
橋子頭	一一、三一〇	一、四〇〇	一二、三八
後壁林	一一、三一〇	一、四〇〇	一二、三八
東阿緻	一一、三一〇	一、四〇〇	一二、三八
車路墘	一一、三一〇	一、四〇〇	一二、三八
三崁店	一一、三一〇	一、四〇〇	一二、三八
烟樓	一一、三一〇	一、四〇〇	一二、三八
北社	一一、三一〇	一、四〇〇	一二、三八
里港	一一、三一〇	一、四〇〇	一二、三八
旭社	一一、三一〇	一、四〇〇	一二、三八
北屋	一一、三一〇	一、四〇〇	一二、三八
新營	一一、三一〇	一、四〇〇	一二、三八
內埤	一一、三一〇	一、四〇〇	一二、三八
計	一一、三一〇	一、四〇〇	一二、三八

▲帝國 計 一一、三一〇 一、四〇〇 一二、三八

▲新興 一一、三一〇 一、四〇〇 一二、三八

▲東洋 一一、三一〇 一、四〇〇 一二、三八

▲合計 一一、三一〇 一、四〇〇 一二、三八

水飴、骸炭等の輸出入も許可制に

十二日附府令で追加

【東京十二日發同盟】商工省は十二日の閣議で左記の通り輸出入品等に關する臨時措置令を定めたが、これは十二日附府令で追加公布された

一、水飴、骸炭、コークス及び木炭を輸出入品目に追加すること

二、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

三、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

四、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

五、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

六、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

七、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

八、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

九、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

十、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

十一、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

十二、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

十三、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

十四、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

十五、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

十六、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

十七、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

十八、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

十九、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二十、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二十一、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二十二、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二十三、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二十四、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二十五、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二十六、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二十七、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二十八、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二十九、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

三十、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

三十一、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

三十二、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

三十三、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

三十四、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

三十五、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

三十六、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

三十七、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

三十八、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

三十九、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

四十、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

四十一、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

四十二、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

四十三、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

四十四、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

四十五、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

四十六、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

四十七、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

四十八、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

四十九、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

五十、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

五十一、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

五十二、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

五十三、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

五十四、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

五十五、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

五十六、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

五十七、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

五十八、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

五十九、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

六十、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

六十一、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

六十二、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

六十三、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

六十四、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

六十五、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

六十六、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

六十七、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

六十八、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

六十九、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

七十、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

七十一、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

七十二、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

七十三、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

七十四、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

七十五、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

七十六、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

七十七、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

七十八、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

七十九、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

八十、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

八十一、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

八十二、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

八十三、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

八十四、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

八十五、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

八十六、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

八十七、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

八十八、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

八十九、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

九十、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

九十一、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

九十二、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

九十三、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

九十四、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

九十五、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

九十六、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

九十七、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

九十八、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

九十九、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百一、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百二、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百三、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百四、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百五、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百六、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百七、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百八、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百九、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百十、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百十一、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百十二、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百十三、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百十四、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百十五、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百十六、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百十七、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百十八、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百十九、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百二十、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百二十一、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百二十二、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百二十三、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百二十四、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百二十五、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百二十六、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百二十七、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百二十八、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百二十九、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百三十、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百三十一、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百三十二、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百三十三、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百三十四、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百三十五、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百三十六、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百三十七、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百三十八、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百三十九、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百四十、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百四十一、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百四十二、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百四十三、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百四十四、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百四十五、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百四十六、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百四十七、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百四十八、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百四十九、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百五十、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百五十一、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百五十二、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百五十三、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百五十四、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百五十五、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百五十六、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百五十七、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百五十八、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百五十九、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百六十、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百六十一、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百六十二、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百六十三、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百六十四、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百六十五、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百六十六、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百六十七、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百六十八、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百六十九、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百七十、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百七十一、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百七十二、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百七十三、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百七十四、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百七十五、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百七十六、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百七十七、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百七十八、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百七十九、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百八十、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百八十一、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百八十二、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百八十三、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百八十四、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百八十五、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百八十六、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百八十七、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百八十八、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百八十九、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百九十、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百九十一、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百九十二、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百九十三、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百九十四、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百九十五、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百九十六、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百九十七、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百九十八、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

百九十九、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百一、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百二、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百三、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百四、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百五、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百六、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百七、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百八、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百九、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百十、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百十一、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百十二、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百十三、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百十四、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百十五、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百十六、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百十七、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百十八、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百十九、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百二十、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百二十一、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百二十二、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百二十三、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百二十四、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百二十五、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百二十六、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百二十七、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百二十八、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百二十九、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百三十、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百三十一、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百三十二、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百三十三、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百三十四、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百三十五、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百三十六、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百三十七、輸出入品目の變更は從來閣議決定を要したが、これを商工大臣の決定で出來ることとしたこと

二百三十八

牡丹崩れず (134)

岩田專太郎畫

竹田敏彦 作

血の秘密 (5)

……それは、厳重者の母として彼は監護義務を有効から免れませんが、それを知らずに同時でも、私達をお世話になることが、繰りによる負目に苦しいことがあるので、何れは彼る機会をお知らせして、あなたの実情と、眼めと、そして思い将来に関する心の用意を話して置いたほうがいい、一片の義心と思つていただきたいの。そのつもりで彼にお願みくださいね。

先ず、あなたのお父さんは、何者でせう——あなたはそれをお聞いていらつて？

風の噂ですが、あなたのお父さんは、私達と同じ血に流れた日本人ではないのです。二十年前に支那から流れて来た、某国テロ団の名もない一匹です。わかその時主、あなたのお母さんとが、どうした縁か縁で合つて結婚の目をかんで生んだ子が、即ちあなたなんです。そしてあなたのお母さんは、彼等の秘密を知らずに、彼等団にも縁されて、密に監視を続けられてしまつたのです……

「まあ……」

勝子は、驚りの緊張に、そのまま息も出ずさうになつた。が、手紙は続いて容赦につづいて、

それが嘘だとお思ひなら、あなたは、一度医院へ行つて、自分の戸籍をお調べになるといわ。但し、夢を知るお母さんのお質疑では、そすがにあなたをお母人の子としては、正直に届けてありませんし、あなたのお母さんを母として届けてない筈に、この間の消息が解はれると思ひます……

勝子はどこをどう歩いてくるも、もう忘うしくて、後が優めなかつた。

「さう云へば、私は一度たつて、自分の戸籍謄本を見たことがない……」

勝子は、はつとして、五年前の今も記憶に鮮る、不可解な事を思ひ出した。

それは、勝子が小学校を出て、女学校へ入学する時だつた。入学願書には、戸籍謄本を添付して出す事になつて、母は、役所へ行つて、謄本をもつて来た。その時謄本といふものは何んなものか、勝子が、小説の事柄をしらに、何

即ちあなたなんですね。そしてあなたのお母さんは、彼等兄団にも縁されて、密に監視を続けられてしまつたのです……

「まあ……」

勝子は、驚りの緊張に、そのまま息も出ずさうになつた。が、手紙は続いて容赦につづいて、

それが嘘だとお思ひなら、あなたは、一度医院へ行つて、自分の戸籍をお調べになるといわ。但し、夢を知るお母さんのお質疑では、そすがにあなたをお母人の子としては、正直に届けてありませんし、あなたのお母さんを母として届けてない筈に、この間の消息が解はれると思ひます……

勝子はどこをどう歩いてくるも、もう忘うしくて、後が優めなかつた。

「さう云へば、私は一度たつて、自分の戸籍謄本を見たことがない……」

勝子は、はつとして、五年前の今も記憶に鮮る、不可解な事を思ひ出した。

それは、勝子が小学校を出て、女学校へ入学する時だつた。入学願書には、戸籍謄本を添付して出す事になつて、母は、役所へ行つて、謄本をもつて来た。その時謄本といふものは何んなものか、勝子が、小説の事柄をしらに、何

輝かしき汕頭

一年間の成果を偲んで

(一)

陸軍東漸軍政務部長 澤榮 作

封鎖線を張り、第二期、第三期と、段階を追つて、その封鎖線を強化して行くと共に、外貨獲得源として最も重要な役割を果たしてゐたのであります。勿論、この封鎖線の強化と共に、敵の抗戦力は、次第に弱まつて来るのでありまして、一昨年の秋、広東攻略戦の終了後、敵は、その全力を挙げて、広東と香港とを結ぶ線を、最後の抗戦線として、頑強に抵抗を続けて来たのであります。

この線は、敵にとつては、生命線とも言ふべきもので、ここに敵は、その全力を注いで、我が軍の進撃を阻止しようと努めてゐたのであります。

昨年の五月、我が軍は、この線の一角を突破して、一挙に広東を攻略し、更に、その余勢を駆つて、南支那海に面する、敵の最後の拠点、汕頭を攻略したのであります。

汕頭は、広東の東南、約二百五十粁の地点にあり、人口十五万を有する、南支那第一の貿易港であります。

汕頭は、古くから、潮州地方の物資の集散地として、また、福建省の南部、江西省の南部、更に、遠く、雲南、貴州の奥地にまで、その勢力を及ぼしてゐた、南支那の経済上、極めて重要な地点であります。

敵は、この汕頭を、広東攻略後の、我が軍の進撃に備へて、強力な陣地を構築し、我が軍の上陸作戦に対して、頑強な抵抗を試みようとしてゐたのであ

（第三種郵便物認可）　昭和十五年七月十三日（土曜日）　臺灣日日新報　第一万四千四百八十八號　A（五）

留守宅を訪ねて お盆に清掃奉仕

戰歿勇士には供養

嘉義商業生の赤誠

【嘉義特電】大陸の戰線で戰歿した勇士の英靈を慰めるため嘉義商業學校生徒は十五日午前八時から同校講堂に於て慰靈祭を擧行して英靈の冥福を祈ることゝなつてゐるが、十三日から校内に入るので同日午前中に校内の清掃奉仕を行ふことゝなつた

【嘉義特電】十一日に於ける臺北第一中學校の出征軍人業態を調査したる結果、學校職員に於ては十五名、生徒に於ては二百名の多數に上つてゐるが、學校當局では之等出征軍人の留守宅を訪問して慰問の意を表すると共に、

英國の海岸

（上）

松浦・嘉一

英國の近海は七月が一番天氣もよく、暑さ加減である。其處に丁度英國の五月祭のそれのやうに惡くも寒くもない。南英で一番賑ひを呈するのは、何時も二萬隻餘の漁船がやつてくるだけで、それとても二年目毎に僅か五、六日である

英國の東海岸にはテムズ河口の外に數つも港が開いた河口がある。中英ではハムバー河口である。その北にはハルといふ漁業の盛んな港があり、私はそこからこの河口迄を船で遡つて南のリンカン州にて上陸を試みたことがあつたが、この邊の入江は大形船も自由に入り、船は海が湖のやうに靜かであつた。ハルから更に北方すると、アイスト河口がある。鷗の有名な英都ヨークはこの河口にある、が、私はその邊の河口に南來の大汽船が接近してゐるのを見た。

船内に入ると、エディンバラの大都市が誇りとするオースの河口迄がある。私は船員の案内で二、三時間も續いた波止場通りに連らなる小住宅の一つに落着き日曜日を過ごす機會があつたので、この港のやうな靜かな大きさを誰しい感を與へたものである。あまり遠からぬ北には世界最大の大鐵橋が天を衝するばかりに高く聳え立ち、鐵骨三千噸近くも使用してゐるこれがらみの鐵骨にも感に感を深くした。それから私は更に北のアーバーディーンの港に入つた。それは八月の暖かい日であつた。會社で海邊を歩くと小鳥がかわいそうに思つた。

近代戰三態

タンクが北海の近代戰にたつても、やはり、自轉車も必要なし馬も必要。一つ家庭の中に、仲良く並つたスピード三態。

卸を喰ふ鼠

陰山滿美

時は今の六月、先輩格として同業のOOOへ招いたのは、もう夜晩の時刻であつた。生憎、その日は午後から雨になり、その雨の中を○○○へ着いたが、私達は、その人影もなく、がらんとした廣い會場で獨り雨降りをして待機者を眺めてゐた。小やがたれば、何よりも、先づ今夜何處を祝ひに繰り込まうかと云ふ事を思ひ浮べる。然しながら、やがて一般が小降りになると、周近の料理の物色に出かけた。そして以前小樽港であつた三階建の洋食店を見つけて、今夜はそこへ行き度いと考へた。私はここでこの話とは何の關係も無い事だが少しばかり書いて置かねばならない事がある。それは小樽と云つても、あの廣大な港灣を誇りの日本一、世界でも立派な港灣の一つである事は、何人も知つてゐる事であるが、この港灣の發展は、實に驚くべきものがある。

私達は港灣を一周歩くとなく、見ると、出たが

生きてる火星

"綠の地帶あり動物も棲む"

米國天文學者の新說

【東京十二日發電通】赤く大きく輝えよるやうに輝く火星は一年半振に地球に接近をなく人類に興しまれつゝその性狀は火星とし て謎の惑星に數へられてゐるが、米國天文學者の觀測によると火星の表面には綠色の地帶があり動物も棲息してゐるといふ驚くべき新說が發表された、これが米國の新聞に報道されて一大センセーションを捲起した、この學者は米國のローエル天文臺のエイー・シー・スライファー博士らで火星には數ヶ所の綠色の地帶があり動物もあるといふ、この綠色地帶は火星の北極冠から赤道に向つて擴がつてゐるが、それを觀測した英國の新聞と天文學者の觀測の結果によると火星の表面は日本一面の砂漠の如く、所々に綠色の地帶があるといふのである、スライファー博士らが綠色地帶を發見するに至つた觀測は一九三七年の火星が地球に最も接近した時で、この時は火星と地球との距離は五千萬哩にも近づいたので火星の表面の模樣が明瞭に觀測されたのである、スライファー博士らは火星の北極冠から赤道に向つて擴がつてゐる綠色地帶を觀測するとともに、この地帶の中に直徑一哩乃至二哩の圓形の物體が數百個も動いてゐるのを發見した、この物體は動物であるに違ひないと博士らは言つてゐる、この發見は米國の新聞と天文學者の間に大きな驚きと興味とをもたらしてゐる

暑熱ものかはと

敵性國家群を葬れ

時局同志會主催の

全島民大會宣言

聽衆に多大の感銘！

七月七日臺北劍道場に於ける時局同志會主催の全島民大會は午後一時開會を宣するや、先づ國旗に對し奉り宮城遙拜を行ひ、次で國歌齊唱、國民精神總動員實踐事項朗讀、會長挨拶、來賓祝辭、宣言決議、電文發送等を行ひ、午後三時半閉會した、當日は朝來の暑熱も何のその、定刻前より續々會場に詰めかけ、場内は勿論場外も立錐の餘地なき盛況を呈した、尚ほ會場には陸軍報道部提供の支那事變ニュース映畫、臺灣日日新報社提供の寫眞映畫、臺灣映畫協會提供の文化映畫等が上映された

宣言

臺灣は皇國臣民の臺灣なり、臺灣人は皇國臣民なり、

覇権果して何れへ

全島中等蹴球けふ開幕

北一中對北二中

全國中等蹴球大會の前哨戰たる全島中等蹴球大會は愈々十三日より臺中に於て開催されることゝなつたが、第一日の試合は各校とも期待される好對戰である、即ち二番目に出場する四月二十九日に開催の蹴球を行なつて北一中が勝ちを制して居るが、其後の練習により二中は著しくチームとしては強力を持つて居る事は既報の通りであるが、大會の中堅として期待される二中は今回は北一中、北二中、商專、商工、臺中、農業中の六校で組合せは

十三日
第一試合　○○入場式
同一・三〇北一對二中（A）
同二・四〇商專對農中（B）
（以上第一蹴球場）

十四日
前九・三〇入賞者一名發表
第一試合　決勝戰
まづ出場校を紹介するに各校の參加大會に於ける一回戰より一挙に一〇〇にて北二中AB組が今春關西一中、七高へ遠征試合を申込、旨萬事Win形成して今年こそはとハリキレば、新北二中は紅組に北二みながら八校名八ハイを中心に昨年度以來の名にかけて優勝旗を死守せんものと猛進し、又第二には野子の健在せる一中に名をなさしめた臺北の二部は法學科北組のコーチに華の總監督を擁ひ、堅實のあるチームワークを誇つてゐる、此の關三雄と共に野球なら總監力に定評一郎のプレーを以て高商部が北部の大將格として自成功といへない

×

問題百九を百十の方にツグと、參考圖の如くが初型をれ百十とされてこれは相當に相さい

×

◆自百十六乃至百十九の變換も勞して簡なしたら未だしも却つて思ひ結果を招いてゐる、想ふに百九段早勝負を成果してゐるとしも見受られない

參考圖

（第三局ノ九）

（黒）

（白）

◇黒百五で此方ノ十三かノ十五に認いたとは、井目段級でも分る處である、

◇自百一で此かノ十三にツぎたいのは其々が黒ノ十五のキリが來るから打たない、白としては此が非しかノ十三にキつて來れば、自わノ十二馬かノ十二とオシテ八の二手を務でてはうといふのだ

◇黒百五は此段手法の目に對して

（出題者）

（出題者）

新種目十一

參加六千餘

第一部種目、日程決る

神宮秋季大會

紀元二千六百年奉祝第十二回明治神宮國民體育大會は十月廿七日から十一月三日迄開催されるがその中第一部の競技種目、競技日程は、左の如く決定した、尚第二部は第一部大會後の外部に加へられるものと思はれる、競技部では一般男子庭球選手權試合（一般男子ダブルス、一般男子シングルス、一般女子ダブルス、一般女子シングルス）、軟式庭球選手權試合（一般男子ダブルス、一般女子ダブルス）、籠球選手權試合（一般男子、一般女子）、排球選手權試合（一般男子、一般女子）、蹴球選手權試合（一般男子）、ホッケー選手權試合（一般男子）、ラグビー選手權試合（一般男子）、野球選手權試合（一般男子）、陸上競技選手權試合（一般男子）、水泳競技選手權試合（一般男子）、體操競技選手權試合（一般男子）、相撲選手權試合（一般男子）、銃劍道選手權試合（一般男子）、弓道選手權試合（一般男子）、射擊選手權試合（一般男子）、國防競技選手權試合（一般男子）、ボート選手權試合（一般男子）、カヌー選手權試合（一般男子）、ヨット選手權試合（一般男子）、ゴルフ選手權試合（一般男子）、馬術選手權試合（一般男子）、自轉車選手權試合（一般男子）、飛行競技選手權試合（一般男子）、滑空競技選手權試合（一般男子）、航空模型競技選手權試合（一般男子）、自動車競技選手權試合（一般男子）、高等學校蹴球大會（第一部）、高等學校ラグビー大會（第一部）、高等學校野球大會（第一部）、高等學校陸上競技大會（第一部）、高等學校水泳競技大會（第一部）、高等學校體操競技大會（第一部）、高等學校籠球大會（第一部）、高等學校排球大會（第一部）、高等學校ホッケー大會（第一部）、高等學校軟式庭球大會（第一部）、高等學校相撲大會（第一部）、高等學校弓道大會（第一部）、高等學校銃劍道大會（第一部）、高等學校射擊大會（第一部）、高等學校ボート大會（第一部）、高等學校カヌー大會（第一部）、高等學校ヨット大會（第一部）、高等學校ゴルフ大會（第一部）、高等學校馬術大會（第一部）、高等學校自轉車大會（第一部）、高等學校飛行競技大會（第一部）、高等學校滑空競技大會（第一部）、高等學校航空模型競技大會（第一部）、高等學校自動車競技大會（第一部）、女子專門學校庭球大會（第一部）、女子專門學校籠球大會（第一部）、女子專門學校排球大會（第一部）、女子專門學校ホッケー大會（第一部）、女子專門學校軟式庭球大會（第一部）、女子專門學校弓道大會（第一部）、女子專門學校銃劍道大會（第一部）、女子專門學校射擊大會（第一部）、女子專門學校ボート大會（第一部）、女子專門學校カヌー大會（第一部）、女子專門學校ヨット大會（第一部）、女子專門學校ゴルフ大會（第一部）、女子專門學校馬術大會（第一部）、女子專門學校自轉車大會（第一部）、女子專門學校飛行競技大會（第一部）、女子專門學校滑空競技大會（第一部）、女子專門學校航空模型競技大會（第一部）、女子專門學校自動車競技大會（第一部）

◆高校蹴球部

【參考】臺北一中【主將】國吉正己（四年）【副將】國吉正己（四年）【主將】國吉正己（四年）【副將】大谷義夫（四年）【主將】大谷義夫（四年）【副將】大谷義夫（四年）【主將】大谷義夫（四年）【副將】大谷義夫（四年）【主將】大谷義夫